

科目ナンバリング		G-LAS00 80010 LJ41										
授業科目名 <英訳>		企業法務概論 Introduction to corporate legal affairs					担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 村中 孝史 非常勤講師 堀江 崇寛			
群	大学院共通科目群			分野(分類)		社会適合			使用言語		日本語	
旧群		単位数	2単位		週コマ数		1コマ		授業形態	講義（メディア授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	木2			配当学年	大学院生		対象学生	全学向	
[授業の概要・目的]												
起業をスムーズに行えるよう、事前に理解しておくことが必要な法律問題について概説を行う。具体的には、会社の設立に関わる法律問題、会社運営において必要となる会計処理や税務処理、従業員の雇用にかかわる法律問題、会社の売却や事業譲渡にかかわる法律問題等を扱う。												
[到達目標]												
会社の設立や運営にあたって問題となる法律問題や会計・税務処理に関し、会社法、税法、労働法等の枠組みに関する基本的知識の習得を目標とする。以上の基本的知識を習得することで、起業の可能性やプロセスを予測することが容易となる。												
[授業計画と内容]												
1 会社経営の実情と法律の意義（村中・堀江） 2 企業経営の概説と会社の設立（堀江） 3 従業員の募集・採用（契約の締結）（村中） 4 就業規則の作成と変更（村中） 5 労働法令の遵守（村中） 6 従業員の解雇・雇い止め（村中） 7 業務遂行と労働者利益（村中） 8 複式簿記と決算書（堀江） 9 事業資金の調達（堀江） 10 税金の計算（堀江） 11 財務分析と M&A（堀江） 12 株式の公開と倒産（堀江） 13 学生による発表（ 1 ）（村中・堀江） 14 学生による発表（ 2 ）（村中・堀江） 15 フィードバック（村中・堀江） 必要に応じて												
[履修要件]												
特になし												
[成績評価の方法・観点]												
発表の内容（何らかの事情で発表できない場合にはレポート）により、企業法務に関する基本的理解を得たことを確認する。出席点を50%程度、発表(レポート)点を50%程度とする。												
[教科書]												
村中・堀江・平木 『起業のための企業法務入門』（北大路出版）（4月初旬に出版予定です。）												
-----企業法務概論(2)へ続く↓↓↓-----												

企業法務概論(2)

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

配布資料がある場合には、事前に読んでおくことが望ましい。また、授業後には、発表やレポート作成を念頭とした復習をしておくことが望ましい。

[その他(オフィスアワー等)]

【メディア授業科目】
オフィス・アワーは、e-mailにてアポをとった上で、授業時間の前後いずれかに実施する。

[主要授業科目(学部・学科名)]